

②笠間市による放射線量の測定結果

市では、東京電力福島第一原子力発電所事故を受け、現在、小中学校を中心に市内各施設（43施設）で放射線量測定を週2回行っています。主な施設での結果は、次のとおりです。（なお、結果は市のホームページでも公表しています。）

【放射線量測定結果※4月10日直近のデータ】（単位：マイクロシーベルト／時間）

笠間小	0.098	友部小	0.129	笠間中	0.139
東小	0.198	友部第二小	0.188	東中	0.144
佐城小	0.129	北川根小	0.161	南中	0.191
箱田小	0.139	大原小	0.145	稲田中	0.108
南小	0.144	岩間第一小	0.138	友部中	0.129
稲田小	0.121	岩間第二小	0.150	友部第二中	0.165
宍戸小	0.141	岩間第三小	0.117	岩間中	0.175

【測定場所】グラウンド中央付近 【測定高さ】地上50cm

※各施設とも、国が8月26日に定めた校庭・園庭の空間線量率の目安、1マイクロシーベルト／時間を下回っています。

問 学務課（内線372）

③水道水の放射性物質測定結果

採水日	採水場所	市実施分	県実施分
		放射性セシウム	放射性セシウム
4/9	石寺浄水場	不検出	
	宍戸浄水場	不検出	
	吉岡浄水場	不検出	
3/26	涸沼川浄水場 (県受水分)		不検出

※平成24年4月より、暫定基準値から新基準になります。

※国が定める基準値 放射性セシウム：10ベクレル/kg

※水道水の放射性セシウムが10ベクレル/kgを超える場合は水道水の摂取を控えてください。

※測定値が「不検出」とは、検出限界値（市の検査：1ベクレル/kg）未満であることを表します。

※今後も、厚生労働省のモニタリング方針に基づき、当面の間、週1回実施します。

※県企業局から受水している検査結果の詳細については、茨城県企業局へお問い合わせください。

問 水道課（内線71211） 茨城県企業局 Tel 029-301-4933

④自動車税は納期限までに納めましょう

自動車税は毎年4月1日の登録名義人に課税されます。納税通知書が5月上旬に送付されますので5月31日までに、お近くの金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納税してください。

ただし、納期限を過ぎるとコンビニエンスストアでは取り扱えない場合がありますので、早めの納税をお願いします。

なお、心身障害者の方で一定の条件に該当する場合は、納期限（5月31日）までに減免申請をすることにより、自動車税の減免を受けることができます。

納税は簡単で便利な口座振替で

自動車税の納税には、電気やガス料金と同じように、口座振替制度を利用することができます。お申し込みは県内に本支店のある金融機関に申込書を提出してください。

問 茨城県水戸県税事務所 収税第二課

Tel 029-221-6768

⑤食品中の放射性物質に係る規格基準の改正について

昨年3月に発生した福島原発の事故を受け、厚生労働省は、同昨年3月17日に緊急的な措置として食品中の放射性物質に係る食品衛生上の暫定規制値を設定しました。笠間市は、食の安全・安心を確保することから、「自己消費を目的として市内で栽培・採取された農産物（流通品を除く）」の放射性物質の検査を実施してきました。

平成24年4月1日から食品中の放射性物質に係る新基準が設定されたことに伴い、笠間市の対応は以下のとおりです。

検査対象物（従来と同じ） 自己消費を目的に、市内で栽培・採取された農産物（流通品を除く）
新基準に対する対応 ・現行の検査機器（日立アロカメディカル社製）を新基準に対応できるように設定を変更するとともに、専用の容器を使用して対応します。
・井戸水は、改正後の基準値10Bq/kgを測定できるよう時間を延長して測定します。（検出限界値については目安になります。）

制度改正内容

3月31日までの暫定規制値		4月1日からの新基準値	
食品群	規制値	食品群	規準値
飲料水	200Bq/kg	飲料水	10Bq/kg
牛乳・乳製品	200Bq/kg	牛乳	50Bq/kg
野菜類・穀類	500Bq/kg	一般食品	100Bq/kg
肉・卵・魚		乳児用食品	50Bq/kg

※一部食品に経過措置があります。

詳細については、下記ホームページを参照ください。

厚生労働省ホームページ http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/shokuhin.html

消費者庁ホームページ <http://www.caa.go.jp/>

いばらき食の安全情報ウェブサイト <http://www.shoku.pref.ibaraki.jp/index.cgi>

問 総務課（内線210）

⑥かさま環境フォーラム2012が開催されました

笠間公民館で2月18日「かさま環境フォーラム2012」が、全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて開催されました。笠間市岩間環境美化推進協議会やNPO法人ノースマークによる環境に関する取組みの発表があったほか、「これからの環境問題を考える」と題し、資源やエネルギーの節約など身近な話題を多く含めた、木原実さん（日本テレビお天気キャスター）による講演が行われ、多くの方にご参加いただきました。

市民の皆さんも、節電等の省エネルギーやごみの減量化など身近な活動から、ご協力をお願いします。

【春季の節電の実施例】

空調	○空調機器の使用は朝・夕の電力需要ピークの時間帯を避ける。 ○空調機器の不要な使用を控え、運転時間を短縮する。
電気機器	○朝・夕の電力需要のピーク時間を避けて、他の時間帯での使用を心がける。 ○コンセントをこまめに抜き、待機電力を削減する。 ○電気機器の導入には、省エネルギータイプのものを選択する。 ○冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整し、効率的に使用する。
照明	○人のいない部屋の照明は、可能な限り消灯する。 ○省エネルギー型の蛍光灯や電球蛍光灯、LEDを使用する。
トイレ	○温水洗浄便座のふたを閉める。
その他	○食事等の団らんは居間等に集まって生活する。

問 環境保全課（内線125）